

平成18年中における市内の交通事故多発場所

■資料提供 / 加茂警察署・加茂地区交通安全協会

順位	場 所 ※1～3位 ()内は事故件数
1	中濃大橋北詰の「太田本町4」交差点 (人身事故 4件) (物損事故 26件)
2	新太田橋北詰の「新太田橋」交差点 (人身事故 3件) (物損事故 18件)
3	太田橋北詰の「御門町」交差点 (人身事故 6件) (物損事故 14件)
4	「太田町」交差点から国道41号バイパスを北へ約200m行った山手町1丁目の信号の無い市道との交差点
5	国道41号バイパスと国道248号バイパスが交差する「太田町」交差点
6	美濃加茂郵便局北側の「加茂川町1」交差点
7	国道248号線と県道富加・坂祝線が交差する「加茂野」交差点
8	新青柳橋西の「森山3」交差点
9	国道248号バイパスと県道蜂屋・太田線が交差する「大縄手」交差点
10	プラザちゅうたい東側の「太田町北3」交差点

※4～10位の事故件数は省略しています
※1～3位の詳細な場所は、次ページに掲載しています



■写真提供 / 加茂警察署

油断大敵！
通い慣れたあの道

21日(金)～30日(日)は秋の全国交通安全運動です。そこで、昨年中の市内の交通事故多発場所を皆さんにお知らせし、注意していただくとともに、この機会に、いま一度交通安全について考えていただきたいと思います。

毎日、交通事故発生

当市は、東海環状自動車道や4つの国道が通る県内でも屈指の交通の要衝になっています。これに伴って、地元の利用者だけでなく、通過車両も大変多く、交通事故が後を絶ちません。中でも、国道21号線、41号線は特に交通量が多く、これらを中心に、18年中に市内において362件の交通事故が発生しています。これは、1日に1件程度発生している計算になります。そのうち死亡者は3人、負傷者は474人でした。

油断は禁物

加茂警察署管内で18年中に発生した交通事故件数は566件で、車両同士の事故(504件)が約84%を占めています。車両同士の事故における原因を見ると「追突」と「出会い頭」の合計が約73%となっています。これらは、ちょっとした気の緩みや思い込みが事故につながっているようです。100%は無理でもその多くは、未然に防ぐことは可能です。

市内に住んでいれば、通勤や買い物などで、いつも同じ道を通ることが多いと思います。通い慣れた道であっても油断は禁物です。心にもブレーキをお願いします。

みんなで考えよう

交通事故は、加害者、被害者に関係なく、また、本人だけでなく家族も含めた多くの人を不幸にします。秋の全国交通安全運動のこの機会に、いま一度、交通安全について考えてみましょう。

交通事故多発場所

18年中に交通事故の発生件数が最も多かったのが、中濃大橋北詰の「太田本町4」交差点です。2番目は、新太田橋北詰の「新太田橋」交差点、3番目が太田橋北詰の「御門町」交差点です。ワースト3は、いずれも国道の交差点で交通量が多い場所です。それ以外は、上記のとおりとなっていますが、国道41号バイパス「太田町」交差点から北へ約200m行った山手町1丁目の信号の無い市道との交差点では、無理な横断による出会い頭の事故が最近多発していて、市内で最も要注意な場所となっています。また、太田・古井地区が大半を占める中、それ以外で唯一、交通事故の多い場所が、国道248号線と県道富加・坂祝線が交差する「加茂野」交差点です。

上記の場所を通る場合は、交通事故が多い場所であることを意識して通行するようにお願いします。

⑤

飲酒運転は絶対にしない

④

一時停止して横断歩行者の安全を守る

③

交差点では必ず左右の安全を確かめる

②

カーブの手前でスピードを落とす

①

安全速度を必ず守る

安全運転5則

シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底

ハンドルを握ったら必ず守る3つ